

対象教科・科目		単位数	対象学科・学年・クラス		備考
外国語	コミュニケーション英語 I	5 単位	流通経済科	1 年 2 クラス	必履修科目

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	学習指導要領の趣旨に沿って、「聞くこと、および話すこと」「読むこと、および書くこと」のそれぞれの技能を有機的に関連させ、発展させる。 生徒の興味や関心に適合するような題材を用い、生徒の日常的な次元に接点を置きつつ、社会的な広がりを持ちながら、生徒が意思や考えを自由に発信できる。 生徒相互の交流を通じて豊かなコミュニケーション力を養う。
使用教科書	MY WAY English Communication I (三省堂)
副教材等	MY WAY English Communication I ワークブック (三省堂) Vision Quest 総合英語 (啓林館) Vision Quest 24 English Grammar (啓林館) Data Base4500 (桐原書店) New エキスパート英語検定練習問題集 2 級 (桐原書店)

2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	MY WAY: Lesson 1 / 2 Vision Quest: L1~L6 Data Base4500 New エキスパート: 長文 (内容一致) 会話文 (適文挿入) 短文 (文構成)	5 文型と比較・最上級を扱う。新出単語は読み・語の成り立ち・関連語等を定着の助けとする。Q&A Read Again / Try / Grammar で本文・文法事項の例文・関連文に多く触れる。 中学での既習分野の総復習後に、英文の基礎文型を学び、正しい語順とその根拠を理解する。 2 週に 1 度から 2 度を目安に DataBase4500 を使い英単語テスト (空所に適語を補充)。15 点満点中 9 点以下は間違えた文を日本文 1 回英文 3 回書いて提出。語彙の定着と応用力を養う。 全商英検対策として分野別の問題演習を中心に行う。
	MY WAY: Lesson 3 / 4 Vision Quest: L7~L11 Data Base4500 New エキスパート: アクセント 聞き方	1 助動詞・2 受け身・1 と 2 の混合文。進行形・現在完了・過去完了を扱う。表す意味の違い・根拠を明らかにして、使い方を学ぶ。 その他の完了形・助動詞・受動態を扱う。助動詞・受動態の各役割を学び、動詞との関りを意識する。 英単語テスト 全商英検対策として分野別の問題演習を中心に行う。
2 学期	MY WAY: Lesson 5 / 6 / 7 Vision Quest: L12~L17 Data Base4500 New エキスパート: 応答文/短文	動名詞・to 不定詞の 3 用法・関係代名詞の主格と目的格・分詞の形容詞用法・構文を扱う。5 文型との関連付けにより理解を助ける。 My Way と同じ範囲を扱うことで助動詞の問題演習を数多く行う。 英単語テスト 全商英検対策として分野別の問題演習を中心に行う。
	MY WAY: Lesson 8 / Lesson 9 Vision Quest: L18~L24 Data Base4500 New エキスパート: 全体	関係副詞・if の用法 (条件・仮定法過去・as if 等) を扱う。 My Way と同じ範囲を扱うことで関係詞・仮定法の問題演習を数多く行う。 英単語テスト 全商英検対策として分野別の問題演習を中心に行う。
3 学期	MY WAY: Lesson 10 / Vision Quest: Plus Data Base4500 New エキスパート: 全体	既習の 5 文型と分詞・不定詞・if 節の組み合わせを扱う。 Plus 項目の問題演習を数多く行う。 英単語テスト 全商英検対策として分野別の問題演習を中心に行う。

3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容		評価方法
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	授業に対する意欲。発表・ペアワークなどの活動状況。
外国語表現の能力	英語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	発表・ペアワークなどの活動状況。小テスト・定期考査
外国語理解の能力	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	小テスト・定期考査・課題への取り組み
言語や文化についての知識理解	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	定期考査・課題への取り組み